

群馬県新型コロナウイルス等対策行動計画(案)に関する意見概要、意見に対する考え方及び修正した箇所

番号	該当する章番号・ページ	提出された意見の概要(要旨)	意見に対する考え方	意見の採択により修正した箇所の有無	意見の採択により修正した箇所	
					修正前	修正後
1	-	<p>このような計画を作っている以外なものもなく、計画はすべて廃止一択。</p> <p>新型コロナウイルスについては武漢の研究所から流出したことが確実視されており、アメリカ国立衛生研究所の資金が提供されていたわけで、機能獲得実験から作られた人工物であることは世界の共通認識である。このような人為的犯罪に対して追求することもなく、自然発生した感染症対策もどきを作成するのは、税金の無駄遣い以外なものでない。</p> <p>コロナ対策による子供に対する悪影響を検証しなさい。コロナで子供の死者などゼロなのに子供の不登校、自殺者、引きこもり、校内暴力件数、すべてが過去最高数になっているのを見ないのか。感染対策の名のもとに多数の子供の命と健康と幸せが奪われている現状は大人が作りだしたものだ。</p> <p>身の回りを見渡しても新型コロナ死者などゼロ。新型コロナワクチンを打ったことによる死亡、心臓発作、带状疱疹、月経異常、リウマチ、痛風と健康被害者は多数いる。</p> <p>県職員は自分で物事見て検証したり、調べたり、考えたりしないのか。有識者等のXのポストを見てよく勉強すべき。</p>	<p>貴重な御意見をありがとうございます。</p> <p>感染症の危機から県民の健康と生命を守るため、リスクコミュニケーションの観点から、科学的根拠に基づく正確な情報をわかりやすくかつ迅速に提供できるよう努めて参ります。</p>	無	-	-
2	用語集 P169	<p>「災害支援ナース」について、医療法及び感染症法の改正により、R6年4月から新たに法に位置付けられたことから、用語集に定義を追加すべき。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>用語集に「災害支援ナース」の定義を追加させていただきます。</p>	有	-	<p>【資料編一用語集】</p> <p>災害支援ナース</p> <p>災害支援ナースは、大規模自然災害発生時や新興感染症等の発生・まん延時に、被災地等に派遣され、地域住民の健康維持・確保に必要な看護を提供するとともに、看護職員の心身の負担を軽減し支えること(看護支援活動)を行うため、専門研修を修了した看護職員。新興感染症発生・まん延地域において、看護職員が不足等するとき、県の要請に基づき、看護職員の支援が必要な医療機関、社会福祉施設及び宿泊療養施設等に派遣され看護支援活動を行う。</p>

群馬県新型インフルエンザ等対策行動計画(案)に関する意見概要、意見に対する考え方及び修正した箇所

番号	該当する章番号・ページ	提出された意見の概要(要旨)	意見に対する考え方	意見の採択により修正した箇所の有無	意見の採択により修正した箇所	
					修正前	修正後
3	第3部-第7章-第3節-(2) 3-3.副反応疑い報告等 3-3-1.ワクチンの安全性に係る情報の収集及び提供 P99	ワクチンの安全性について、適切な安全対策やワクチンの副反応、国から提供される副反応疑い情報等が、県民へ情報公開されていないのではないかと。 コロナワクチンを接種し、すぐ死亡した人がかなりいるが、知人から「国に問い合わせしたが返事がなかった」と聞いている。	貴重なご意見ありがとうございます。 新型コロナウイルスワクチンの安全性については、予防接種法上の副反応疑い報告制度に基づく報告件数等について、県ホームページに掲載して情報提供するとともに、国の厚生科学審議会等における検討結果に基づき、注意が必要な副反応等の安全性情報を県ホームページや広報資料等に速やかに掲載し周知するなど、積極的な情報提供を行っているところです。 新型インフルエンザ等発生時においても、更なる情報収集に努め、予防接種について正しい知識をもとに適切に検討いただけるよう、引き続き積極的な情報提供に努めて参ります。	無	—	—
4	第2部-第1章-第3節 様々な感染症に幅広く対応出来るシナリオ P19	新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症以外の感染症で有事になる可能性は高い。新型コロナウイルス感染症の対応で行動が制限された事の体験から十分有事になる可能性があるため、その時のシナリオを覚悟して真剣に又深刻に検討すべき。	貴重なご意見ありがとうございます。 本計画は、特定の感染症や過去の事例のみを前提とするのではなく、新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等以外の新たな呼吸器感染症等が流行する可能性も想定し、様々な可能性に備え柔軟に対応できる内容としています。今後、本計画に基づく体制整備等のフォローアップを定期的に行い、より実効性の高いものとなるよう、不断の見直しを行って参ります。	無	—	—